

丹波伝統工芸公園立杭陶の郷の指定管理候補者の選定について

丹波伝統工芸公園立杭陶の郷の指定管理候補者について、下記のとおり選定しましたのでお知らせします。

今後、地方自治法の規定に基づき丹波篠山市議会での議決を得て、市長が指定する予定です。

記

1 選定した指定管理候補者

所在地 : 丹波篠山市今田町上立杭3番地
指定管理候補者名 : 丹波立杭陶磁器協同組合
代表者名 : 理事長 市野 達也

2 指定管理期間

令和8年4月1日から令和10年3月31日まで

3 提案指定管理料

12,227,000円/年

4 指定管理候補者の選定

丹波伝統工芸公園立杭陶の郷施設に係る申請書類及び提案内容を総合的に審査し、丹波立杭陶磁器協同組合を指定管理候補者として選定しました。

5 特定指定する理由

丹波伝統工芸公園立杭陶の郷は、伝統的工芸品産業、商工業及び地域農林の振興を図るため設置されています。

伝統的工芸品産業である丹波焼製品の展示販売、陶芸教室の開催など本施設を拠点施設と位置づけ活動している丹波立杭陶磁器協同組合が、平成18年度から指定管理者として運営していますが、日本遺産やユネスコ創造都市の構成資産である「丹波焼」を熟知したうえ、本施設の目的を達成しながら、観光振興・丹波焼の伝承とともに市民サービスの向上を果たしています。

また、隣接する兵庫陶芸美術館やこんだ薬師温泉ぬくもりの郷と連携して今田地区の活性化にも積極的に取り組んでいます。

それらの実績を考慮し、また、今後においても組合員による安定的な管理運営が可能であると判断して、同団体を丹波伝統工芸公園立杭陶の郷の指定管理者として選定することが適切であると考えます。